
「四肢骨折・靭帯損傷に対する軟部組織再建を併用した外科治療の臨床評価」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの情報を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、総合医療センター研究倫理委員会の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。
本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2000年1月1日から2023年1月31日の期間に埼玉医科大学総合医療センターを受診し、四肢骨折靭帯損傷と診断され、手術を実施した患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

四肢骨折・靭帯損傷に対する軟部組織再建の手術には植皮術、局所皮弁術、遊離皮弁術などの術式や筋弁、筋皮弁、筋膜皮弁、Chimeric flapなどの皮弁の種類がありますが、各々の手術における手術成績を詳しく評価するために行います。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年1月1日

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

この研究では、血液検査、壊死組織などの細菌培養検査、レントゲン、US、CT、MRIなどの画像検査、診療記録に記載された身体所見上の検査、術中所見、手術記載などから、必要な情報を用います。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学総合医療センターにおいて、研究責任者である景山貴史が管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

四肢骨折・靭帯損傷と診断された患者さん検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

研究責任者：整形外科・高度救命救急センター 助教 医師 景山貴史

研究実施者：高度救命救急センター 講師 医師 森井北斗

研究実施者：高度救命救急センター 教授 医師 井口浩一

研究実施者：高度救命救急センター 講師 医師 上田泰久

研究実施者：高度救命救急センター 助教 医師 高橋翼

・試料・情報の管理責任者

<提供元機関> 埼玉医科大学総合医療センター 病院長 別宮 好文

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター・整形外科 景山貴史

住所：〒350-8550 埼玉県川越市鴨田 1981

電話：049-228-3755（土日祝日を除く 8：30～17：30）

メールアドレス kagetaka28@gmail.com

○研究課題名：四肢骨折・靭帯損傷に対する軟部組織再建を併用した外科治療の臨床評価

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター・整形外科 景山貴史